

# 2019年度 第9回 薬事委員会報告

開催日: 令和2年2月18日(火)

令和2年1月の薬事委員会は日程調整がつかず休会としたことについて経緯を説明して謝罪した。

## I. 新規採用申請医薬品

No.	医薬品名	分類番号	規格	薬価(円)	審議結果
	(会社名)	申請医師			
1	テセントリク点滴静注840mg 中外	4291 抗悪性腫瘍剤 乳腺外科:鈴木	840mg14mL1瓶	448,853/瓶	新規採用 規格追加
2	ライゾデグ配合注フレックスタッチ ノボ	2492 インスリンアナログ注射液 糖尿病代謝内科:島田	300単位1キット	2,181/キット	新規採用
3	エタネルセプトBS皮下注50mgペン1.0mL「TY」 YLバイオロジクス	3999 完全ヒ型可溶性TNF $\alpha$ 製剤 整形外科:阿部	50mg1mL1筒	17,246/筒	新規採用
4	献血ヴェノグロブリンIH10%静注 日本血液製剤機構	6343 血漿分画製剤 神経内科:古本	5g50mL1瓶	37,871/瓶	新規採用 規格変更
5	エンシュア・H ストロベリー味、抹茶味 アボット	3259 経腸栄養剤 NST:森嶋	250mL	9.50/mL	新規採用 味追加
6	フルコナゾール静注液100mg「サワイ」 沢井製薬	6290 深在性真菌症治療剤 眼科:岡田	0.2%50mL1瓶	1,245/瓶	新規採用 院内製剤限定
7	フロリードF注200mg 持田製薬	6290 深在性真菌症治療剤 眼科:岡田	1%20mL1管	1,629/管	新規採用 院内製剤限定
8	プリズバインド静注液2.5g 日本ベーリンガー	3399 ダビカトラン特異的中和剤 薬剤部:大塚	2.5g1瓶	203,626/瓶	新規採用
9	デキサート注射液3.3mg 富士製薬	2454 副腎皮質ホルモン製剤 薬剤部:大塚	3.3mg1mL1管	88/管	新規採用 規格追加

### (審議内容)

#### 1 テセントリク点滴静注840mg

・現在1200mgを製剤を採用しているが、適応追加(PD-1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌)に伴い、840mg製剤が必要であるため規格追加としたい。  
以上の申請理由により審議がなされ、**新規採用(規格追加)**が承認された。

#### 2 ライゾデグ配合注フレックスタッチ

・超速効型インスリンと持効型インスリンの配合剤。採用に伴い、インスリン回数を減らせる可能性や、同一インスリン回数であってもより良好な血糖コントロールが行える可能性があり採用をお願いしたい。  
以上の申請理由により審議がなされ、**新規採用**が承認された。なお、ヒューマログ注カート院内採用から削除し、院外登録のみとする事も併せて承認された。

#### 3 エタネルセプトBS皮下注50mgペン1.0mL「TY」

・エンブレルの後発品バイオシミラーであり、先発品と同等の効果が期待でき安価であるため採用としたい。  
以上の理由により審議がなされ、**新規採用(エンブレルからの切り替え)**が承認された。なお、切り替えは順次行っていくためしばらくは2剤とも採用とし、最終的にはエンブレルを削除とする予定。

#### 4 献血ヴェノグロブリンIH10%静注5g/50mL

・現在採用している5%製剤の供給が不安定なため切り替えとしたい。また現在の2.5g製剤から5gへ規格を変更したい。  
以上の理由により審議がなされ、**新規採用(献血ヴェノグロブリンIH5%静注2.5g/50mLからの切り替え)**が承認された。

#### 5 エンシュア・H ストロベリー味、抹茶味

・これまでバニラ、コーヒー、バナナ、黒糖、メロン味を採用しているが、患者が飽きてしまう、好み合わない、他院で採用されているものが転院時に出せない等の理由があるため種類を増やして頂きたい。  
以上の理由により審議がなされ、**新規採用(味追加)**が承認された。なお、現在処方数が少ない味に関しては今後削除を検討していく。

#### 6 フルコナゾール静注液100mg「サワイ」

・真菌性角膜炎にたいする点眼処方(院内製剤)ならびに結膜下注射に使用するため採用をお願いしたい(倫理委員会にて承認済)。  
以上の理由により審議がなされ、**新規採用(院内製剤限定使用)**が承認された。

7 フロリドF注200mg

・真菌性角膜炎にたいする点眼処方(院内製剤)ならびに結膜下注射に使用するため採用をお願いしたい(倫理委員会にて承認済)。

以上の理由により審議がなされ、**新規採用(院内製剤限定使用)**が承認された。なお、

8 プリズバインド静注液2.5g

・緊急性の高い薬剤であり、すぐに使える状態にしておく必要があるため採用としたい。

以上の理由により審議がなされ、**新規採用**が承認された。

冷所保管が必要な薬品ではあるが、院内在庫が使用期限間近となった場合は期限の新しいものに交換してもらうよう卸業者から確約を得ている。

9 デキサート注射液3.3mg

・現在6.6mg製剤のみを採用しているが、調製により3.3mg分が必要な場合はその際端数分を(0.5V)を破棄している。3.3mg製剤を採用することでコスト削減(半年間で約9万円)が期待できるため規格の追加をお願いしたい。

以上の理由により審議がなされ、**新規採用(規格追加)**が承認された。

II. 患者限定申請医薬品

No.	医薬品名	分類番号	規格	薬価(円)	審議結果
	(会社名)	申請医師			
1	ライゾデグ配合注フレクスタッチ ノボ	2492 インスリンアナログ注射液 糖尿病代謝内科:島田	300単位1キット	2,181/キット	限定採用
2	プログラフカプセル1mg アステラス	3999 免疫抑制剤 神経内科:古本	1mg1カプセル	655.7/カプセル	限定採用
3	ラスリテック点滴静注液7.5mg サノフィ	3959 がん化学療法用尿酸分解酵素製剤 総合内科:上原	7.5mg1瓶	52,257/瓶	限定採用
4	シュアポスト錠0.25mg 大日本住友	3969 速効型インスリン分泌促進剤 糖尿病代謝内科:大原	0.25mg1錠	34.00/錠	限定採用
5	ハイカリックRF輸液 テルモ	3239 高カロリー輸液基本液 心臓血管外科:平野	500mL1袋	424/袋	限定採用
6	プロタノールS錠15mg 興和	2119 心機能・組織循環促進剤 循環器内科:住田	15mg1錠	25.00/錠	限定採用
7	ベムリディ錠25mg ギリアド・サイエンシズ	6250 抗ウイルス化学療法剤 消化器内科:伊藤	25mg1錠	971.70/錠	限定採用
8	メスチノン錠60mg 共和薬品	1233 重症筋無力症治療剤 整形外科:澤田	60mg1錠	22.40/錠	限定採用
9	プリズバインド静注液2.5g 日本ベーリンガー	3399 タビカトラン特異的中和剤 循環器内科:中里	2.5g1瓶	203,626/瓶	限定採用
10	カプトリル錠12.5mg 第一三共	2144 レニン・アンジオテンシン系降圧剤 循環器内科:高見	12.5mg1錠	13.70/錠	限定採用
11	エピペン注射液0.3mg マイランEPD	2451 アナフィラキシー補助治療剤 小児科:重田	0.3mg1筒	10,579/筒	限定採用
12	チエナム点滴静注用0.5g MSD	6139 カルバペネム系抗生物質製剤 外科:小倉	500mg1瓶	1,241/瓶	限定採用
13	スターシス錠30mg アステラス	3969 速効型インスリン分泌促進剤 糖尿病代謝内科:島田 循環器内科:高見	30mg1錠	15.40/錠	限定採用 計2例
14	ロイケリン散10% 大原薬品工業	4221 代謝拮抗剤 消化器内科:金田	10%1g	104.70/g	限定採用
15	リネゾリド錠600mg「明治」 Meiji Seika ファルマ	6249 オキサゾリジン系抗菌剤 消化器内科:金田	600mg1錠	5,975.40/錠	限定採用
16	ユニタルク胸腹腔内注入用懸濁剤4g ノーベル	4299 悪性胸水治療剤 呼吸器内科:江渡	4g1瓶	7,237/瓶	限定採用
17	ハイドレアカプセル ブリストル	4229 抗悪性腫瘍剤 総合内科:上原	500mg1カプセル	268.40/カプセル	限定採用
18	セララ錠25mg ファイザー	2149 選択的アルドステロンブロッカー 外科:榊原	25mg1錠	43.00/錠	限定採用
19	エリスロマイシン錠200mg「サワイ」 沢井製薬	6141 マクロライド系抗生物質製剤 呼吸器内科:野口	200mg1錠	8.80/錠	限定採用
20	ブレオ注射用15mg 日本化薬	4234 抗腫瘍性抗生物質 泌尿器科:一色	15mg1瓶	4,748/瓶	限定採用
21	フォルテオ皮下注キット600 イーライリリー	2439 骨粗鬆症治療剤 整形外科:村上	600μg1キット	44,136/キット	限定採用

22	アレセンサカプセル150mg 中外	4291 抗悪性腫瘍剤 呼吸器内科:安田	150mg1カプセル	6,737.1/カプセル	限定採用
23	ハイカムチン注射用1.1mg 日本化薬	4240 抗悪性腫瘍剤 呼吸器内科:西村	1.1mg1瓶	7,979/瓶	限定採用
24	ソタコール錠40mg アスペン	2129 不整脈治療剤 循環器内科:中里	40mg1錠	132.80/錠	限定採用

(審議内容)

- 1 ライゾデグ配合注フレックスタッチ
  - ・インスリン配合溶解剤の使用が必要なため。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 2 プログラフカプセル1mg
  - ・全身型重症筋無力症(初発)患者に対する副腎皮質ステロイド剤との併用に使用するため。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 3 ラスリテック点滴静注用7.5mg
  - ・悪性リンパ種の腫瘍量が多く腫瘍崩壊症候群の予防が必要なため。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 4 シュアポスト錠0.25mg
  - ・インスリン使用中の患者で、退院後インスリンは困難なため内服に変更する際に必要。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 5 ハイカリックRF輸液
  - ・急性腎不全のため使用したい。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 6 プロタノールS錠15mg
  - ・高度房室ブロックのある徐脈の患者に使用したい。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 7 ベムリディ錠25mg
  - ・B型肝炎の患者で免疫抑制剤を使用しており、核酸アナログ剤の服用が必要であるため。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 8 メスチノン錠60mg
  - ・持参薬継続のため。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 9 プリズバインド静注液2.5g
  - ・心房細動に対してプラザキサ内服中の患者が下血し、Hb4.8、血圧80台、狭心症発作、頻脈発作が頻発する状態で緊急止血を要する状態にて本剤が必要である。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 10 カプトリル錠12.5mg
  - ・原発性アルドステロン症疑いの患者に対しカプトリル負荷試験を行うため。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 11 エピペン注射液0.3mg
  - ・食物によるアナフィラキシーに対し使用したい。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 12 チエナム点滴静注用0.5g
  - ・重症かつ培養結果から最も適していると判断し使用を希望。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 13 スターシス錠30mg
  - ・プレドニゾロン使用中で、空腹時血糖は比較的良好であるが昼食前、夕食前血糖が高い症例に使用したい。
  - ・血糖コントロール不良かつインスリン注射手技に難渋しているため。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 14 ロイケリン散10%
  - ・持参薬継続のため。
  - 以上の理由により申請され、**患者限定使用(未購入、未使用)**として報告された。

- 15 リネゾリド錠600mg「明治」  
 ・MRSAによる仙骨部褥瘡感染に対してキュビシンの点滴静注を行ってきたが、点滴が入らなくなったためリネゾリドの内服に変更したい。  
 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 16 ユニタルク胸膜腔内注入用懸濁剤4g  
 ・胸膜癒着はピシバニールでも可能だが、タルクの方が一般的なため。  
 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 17 ハイドレアカプセル500mg  
 ・真性多血症の診断の患者。狭心症発作を併発しており緊急で血球を下げる必要があるため。  
 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 18 セララ錠25mg  
 ・退院時処方としたいため。  
 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 19 エリスロマイシン錠200mg「サワイ」  
 ・慢性呼吸器病変の2次感染での投与に使用するため。  
 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 20 ブレオ注射用15mg  
 ・精巣癌患者の化学療法に使用するため。  
 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 21 フォルテオ皮下注キット600 $\mu$ g  
 ・不安定性の強い骨粗鬆性骨折の骨癒合促進効果が期待できるため。  
 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 22 アレセンサカプセル150mg  
 ・ALK陽性肺腺癌患者の治療目的で使用したい。  
 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 23 ハイカムチン注射用1.1mg  
 ・小細胞癌2次以降の治療目的で使用したい。  
 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。
- 24 ソタコール錠40mg  
 ・メキシチールで無効の心室性期外収縮があり使用したい。  
 以上の理由により申請され、**患者限定使用**として報告された。

### Ⅲ. 新規院外登録申請医薬品

No.	医薬品名	分類番号	規格	薬価(円)	審議結果
	(会社名)	申請医師			
1	ドボベツゲル 協和キリン	2699 尋常性乾癬治療剤 皮膚科:大久保	15g	239.60/g	院外登録
2	アメナリーフ錠200mg マルホ	6250 抗ヘルペスウイルス剤 皮膚科:大久保	200mg1錠	1,411.9/錠	院外登録
3	アレジオンLX点眼液0.1% 参天製薬	1319 抗アレルギー点眼剤 眼科:新井	0.1%1mL	712.60/mL	院外登録
4	ハルロピテープ 協和キリン	1169 パーキンソン病治療剤 脳神経内科:古本	8,16,24,32,40mg	404.9、623、801.5 958.4、1,101/枚	院外登録
5	エクフィナ錠50mg エーザイ	1169 パーキンソン病治療剤 脳神経内科:古本	50mg1錠	963.90/錠	院外登録
6	ブリミドン錠250mg「日医工」 日医工	1135 抗てんかん剤 脳神経内科:織田	250mg1錠	9.70/錠	院外登録
7	スミスリンローション クラシエ	6429 駆虫剤 皮膚科:大久保	5%1g	75.80/g	院外登録
8	テリボン皮下注28.2 $\mu$ gオートインジェクター 旭化成ファーマ	2439 骨粗鬆症治療剤 整形外科:大河	28.2 $\mu$ g1キット	6,018/キット	院外登録

#### (審議内容)

##### 1 ドボベツゲル

- ・マーデュオックス軟膏、ドボベツ軟膏は現在院外採用にあるが、頭部・爪部への外用の際に優れているため。
- 以上の理由により申請され、院外登録として報告された。

- 2 アメナリーフ錠200mg  
 ・投与前の採血検査が不要であり、腎障害のある方にも投与しやすいため院外採用としたい。  
 以上の理由により申請され、院外登録として報告された。
- 3 アレジオンLX点眼液0.1%  
 ・ヒスタミンH1受容体拮抗作用と肥満細胞からの化学伝達物質の遊離抑制作用を有する点眼剤。H1受容体拮抗作用を有する点眼剤としては日本唯一の1日2回点眼であり、アドヒアランス向上が期待できる。  
 以上の理由により申請され、院外登録として報告された。
- 4 ハルロピテープ8、16、24、32、40mg  
 ・長時間安定のドラッグデリバリーが可能。皮膚への障害が従来品より軽度と期待される。製品が扱いやすく、従来品よりもパーキンソン病患者に適している面がある。  
 以上の理由により申請され、院外登録として報告された。
- 5 エクフィナ錠50mg  
 ・1日1回投与で良く、抗パーキンソン薬の選択肢を広げるため。  
 以上の理由により申請され、院外登録として報告された。
- 6 プリミドン錠250mg「日医工」  
 ・喉頭振戦が強く、プリミドン細粒の内服が困難であるため。  
 以上の理由により申請され、院外登録として報告された。
- 7 スミスリンローション  
 ・難治な皮疹を繰り返している。ストロメクトールにて一旦皮疹の増悪あり、本剤の使用を希望。  
 以上の理由により申請され、院外登録として報告された。
- 8 テリボン皮下注28.2 $\mu$ gオートインジェクター  
 ・強力な骨粗鬆症治療薬で、現在は週1回2年間の皮下注を通院で行っているが、新しく週2回の自己注射製剤が販売になった。毎週の通院が不要となるため院外採用を申請したい。  
 以上の理由により申請され、院外登録として報告された。

#### V. 令和元年12月26日および令和2年1月23日 抗生物質小委員会報告

- ・11月分のカルバペネム系抗生物質（10例：10月より3例減）
- ・11月分の抗MRSA薬（6例：10月より3例増）
- ・継続投与 メロペネム3例
- ・ICTラウンド4回報告資料通り
  
- ・12月分のカルバペネム系抗生物質（16例：11月より6例増）
- ・12月分の抗MRSA薬（6例：11月と同数）
- ・継続投与 バンコマイシン1例
- ・ICTラウンド4回報告資料通り

#### VI. 令和元年12月1日～令和2年1月31日の医薬品情報提供

- ① Drug Information（毎週金曜日）8回発行
- ② 医薬品切り替えのお知らせ 8回発行
- ③ 医薬品・医療機器等安全性情報369号

#### VII. 期限切迫医薬品について

前回の薬事委員会報告後に使用された期限切れ半年以内の薬剤使用金額合計は118,075円であった旨、報告された。

#### VIII. その他

- ① 医薬品回収情報  
・メイスパン配合軟膏（院内採用品）  
 成分の一部である精製白糖の分解により含量が規格を下回り、有効期間3年を保証できない可能性のあるロットがあることが判明したため、一部ロットに関し自主回収するとの連絡があったが、当院では該当ロットは取り扱っていない旨、報告された。
- ② 医薬品供給情報  
・トラネキサム酸カプセル250mg「トローワ」（院内採用品）  
 原薬メーカーからの原薬入手量が不十分な状況が続き製剤の製造に影響が出ているため出荷調整を行うとの連絡があった旨、報告された。当院の院内採用品に関しては、機構としての契約期間である2020年9月末までは問題なく供給できるとの連絡を受けている。

### ③ 医薬品販売中止情報

・ピルシカイニド塩酸塩静注50mg「YD」(院内採用品)

前回の薬事委員会にて販売中止の報告を行った。代替薬が先発品のみであるため、処方医に採用継続の可否を確認したところ、10人中9人から「必要」との回答を得たため代替として先発医薬品のサンリズム注射液50を採用したい旨、提案され了承された。

・ラグノスゼリー分包16.05g(院内採用・院外登録品)

2020年5月頃に販売を中止するとの連絡があった旨、報告された。経過措置期間は2021年3月末日までの予定。なお、代替薬として慢性便秘症の適応が追加となっているラグノスNF経口ゼリー分包12gが提案され了承された。

・セフポドキシムプロキセチル錠100「TCK」(院内採用・院外登録品)

販売を終了し、経過措置期間は2020年3月末日の予定である旨、報告された。ほかの第3世代経口セフェム系としては、院内採用でセフカペン錠、セフジニル細粒小児用、セフジトレン小児用細粒が、院外登録として前出3剤に加えセフジニルカプセルがある。

・テルロン錠0.5(院外登録品)

現在庫が無くなり次第販売を中止し、経過措置期間は2020年3月末日の予定である旨、報告された。代替薬としてはカバサル錠、パーロデル錠が候補となり、ともに院外登録品となっている。

・エクジエイド懸濁用錠125mg/250mg(院外登録品)

現在庫が無くなり次第販売を中止し、経過措置期間は2020年3月末日の予定である旨、報告された。代替薬としてはジャドニユ顆粒分包が候補となり、院外登録品となっている。

・バイミカード錠5mg/10mg(院外登録品)

現在庫が無くなり次第販売を中止し、経過措置期間は2020年3月末日の予定である旨、報告された。後発品のニソルジピン5mgが院外登録品となっている。

・コムブレラ配合錠(院内採用品)

販売を終了し、経過措置期間は2020年3月末日の予定である旨、報告された。

### ④ 医薬品販売名変更情報

**【院内採用品】**

- ・メシル酸ドキサゾシン錠0.5/1「MEEK」→ドキサゾシン錠0.5mg/1mg「MEEK」
- ・エナラプリル錠2.5/5「MEEK」→エナラプリルマレイン酸塩錠2.5mg/5mg「MEEK」
- ・塩酸ベニジピン錠4「MEEK」→ベニジピン塩酸塩錠4mg「MEEK」
- ・バルプロ酸Na徐放B錠200mg「トーフ」→バルプロ酸ナトリウム徐放錠A200mg「トーフ」
- ・ファビ点鼻液50μg56噴霧用→フルチカゾン点鼻液50μg「三和」56噴霧用
- ・セニラン錠2mg→プロマゼパム錠2mg「サンド」
- ・テビナーナクリーム1%→テルビナフィン塩酸塩クリーム1%「イワキ」
- ・ツロブテロールテープ0.5/1/2「HMT」→ツロブテロールテープ0.5mg/1mg/2mg「久光」
- ・オペガードネオキット眼灌流液0.0184%→オキシグルタチオン眼灌流液0.0184%キット「センジュ」

### ⑤ 後発医薬品の使用状況について(令和2年1月31日時点)

直近3ヶ月累計の後発医薬品比率(数量割合)は96.6%であり、後発医薬品使用体制加算1の算定条件である数量ベース85%以上を維持していることが報告された。また、直近3ヶ月累計のカットオフ値は60.8%であり、50%以上を維持していることが報告された。

### ⑥ 後発医薬品への切り替え(案)について

次回薬事委員会にて審議することとなった。

### ⑦ 医薬品安全性情報報告

セフトリアキソンナトリウムを被疑薬とする副作用報告(偽胆石症)について報告された。

### ⑧ セファゾリンナトリウム注「日医工」について

メーカーからの供給停止のためオーダーの受け付けを停止していたが、1月31日より再開した旨、報告された。

なお、今回の事例を受け、先発品のセファメジンや他メーカーの後発品について見積もりを行ったが、新規購入先への供給制限が解除となっていない等の理由により、すべての同成分薬品について卸業者からの入札は無かった旨、併せて報告された。

次回開催予定日 令和2年3月17日(火) 16:00から